

対象地域	フランス リヨン (及びローヌアルプ州)	在リヨン出張駐在官事務所 リヨン日本人会治安情報収集チーム	
		作成日	対象期間
調査方法 新聞	Le Progrès 紙	2012年5月31日	2012年5月
集計情報の流布	未	在留邦人対象に各団体及び在リヨン出張駐在官事務所ルート	
調査項目：	① 邦人対象の治安情報 ② テロなどの一般治安情報 ③ 今月の出来事 ④ その他の情報		

## 報告要旨

### 1、邦人対象の治安情報

- A、 一般的傾向
- B、 地区別・犯罪集計結果：補足文書1
- C、 多発の手口と場所の特定、防止策：補足文書2

#### A、一般的傾向

今月は、個人宅を狙った空き巣、すりや偽の職員の手口を使った盗難事件、小規模商店や郵便局を狙った強盗事件、次いでカージャック事件が多く報告されています。

#### [補足文書1]

#### B、地区別 治安情報集計結果

地域別に見ると、リヨン東で犯罪件数が圧倒的に多く、次いでリヨン2区、リヨン9区となっています。

#### 2012年5月集計結果

	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	リヨン東	リヨン西	リヨン南	リヨン北	7 <sup>e</sup> 区	ロール県	ロール県	合計
殺人事件・凶悪事件	1												1				2
すり								1		2							3
空き巣・盗難		4		2			2		2	2			1		2		15
置き引き		4															1
引ったくり																	0
万引き	1		1														2
強盗・暴力窃盗		2	1	1		1		1		2	1	1	1		1		12
窃盗(車・自転車)									1								1
カー/ホームジャック										4	1						5
車内盗難																	0
猥褻行為・強姦																	0
いたずら電話・迷惑																	0
脅し・暴力行為		1	1		1					2							5
詐欺(カードなど)				1			1										2
拉致・誘拐						1											1
破損・放火									1	3	1						5
ストーカー																	0
麻薬取引・所持	1						1			3							5
飲酒/無免許運転							1	1									2
夫婦間暴力									1	1			1				3
軽犯罪																	0
<b>合計</b>	<b>3</b>	<b>8</b>	<b>3</b>	<b>4</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>5</b>	<b>3</b>	<b>5</b>	<b>19</b>	<b>3</b>	<b>1</b>	<b>4</b>	<b>0</b>	<b>3</b>	<b>0</b>	<b>64</b>

備考欄： リヨン東→Meyzieu, Saint-Priest, Bron, Vénissieux, Villeurbanne, Saint-Fons  
 リヨン西→Craponne, Chaponost, Francheville, Tassin, Brindas, Brignais, Ecully, Sainte-Foy-Les-Lyon  
 リヨン南→Oullins, Pierre-Bénite, Saint-Genis-Laval, Givors, Vernaison  
 リヨン北→Rillieux, Vaulx-en-Velin, Décines, Caluire, Genas

\* 数字はプログレ紙に掲載された軽犯罪の記事の数で、統計的な意味はない。

## [補足文書 2]

### C. 多発の手口と場所の特定・防止策（新聞による報道記事から）

- ❖ スーパーなどでのキャッシュカード支払いの際に、暗証番号を盗み見し、共犯者がその後でカードを盗むという手口が報告されています。買い物の際や ATM で現金引き出しの際には他人に暗証番号を見られないように周囲に注意し、十分な警戒が必要です。
- ❖ 車を運転中にカージャックの被害に遭うケースが報告されています。1 件は、地図を手にした犯人に道を尋ねられて親切に教えていたところをピストルで脅されるというケースでした。武器で脅されるような場合は下手に抵抗しないほうが懸命かもしれませんが、いずれにしても、車に乗ったらすぐにドアロックをかける習慣をつけておくことをお勧めします。
- 数ヶ月前から、県公共治安局犯罪捜査本部が巧妙な手口を使った盗難事件を捜査していたが、5 月 14 日、Tassin-la-Demi-Lune で 20 歳の男と 22 歳の共犯者が逮捕された。男は、特にリヨン 4 区と 9 区のスーパーでお年寄りに目を付け、キャッシュカードの暗証番号を盗み見してから、本人または共犯者がお年寄りの後をつけて自宅を確認するとドアベルを鳴らして、「近所に引っ越してきたばかりのものですが、飼っていたカナリアが逃げてしまって探しているところです。ひょっとしてお宅のベランダにいないでしょうか？」という口実で家の中に入り、すきを見てキャッシュカードを盗んでから近くの ATM で現金を引き出すという手口を使って数件の犯行を犯していた。（プログレ紙 5 月 17 日）
- ここ数ヶ月の間に、リヨン周辺の大型スーパーの駐車場で巧妙な手口を使った盗難事件が相次いで発生している。犯人は最低 2 人で、駐車場で車のタイヤをパンクさせ、車の持ち主が買い物から戻ってきたところで 1 人が手を貸し、被害者が自分のかばんやバッグを車内に置いて「親切な人」を手伝っている間に共犯者がかばんの中のキャッシュカードを盗んで最寄の ATM から引き出せるだけの金額を引き出すというもの。カードの暗証番号はスーパーで被害者が支払いをしているところを盗み見していると予想される。（プログレ紙 5 月 18 日）
- 2011 年 6 月から 2012 年 4 月の間に、リヨン 1 区と 4 区でキャッシュカードの盗難届けが相次いだ。犯行が起こっていたのは同区の深夜営業のバーなどで、手口は、カウンターで客がキャッシュカードを使ってドリンク代を支払っているところを犯人がそっと暗証番号を盗み見し、その後酒に酔ったりして警戒心が薄らいだ頃を見計らってポケットに入っている財布やテーブルの上に無造作に置いたままの財布などからカードを盗むというもの。そのまま ATM に行って現金が引き出されていた。ATM の防犯カメラの映像から 6 人の容疑者が確認された。被害額は 2 万 9000 ユーロあまりにのぼる。（プログレ紙 5 月 26 日）

#### ① 空き巣、盗難

- 5 月 2 日午前 10 時前頃、1 人の男がリヨン 4 区の宝石店のドアを蹴り開けて中に侵入し、1 人の店員と 1 人の顧客を脅迫せずは何も言わず店内のショーウィンドウを割って中の宝石類を盗むとそのまま店を出て止めてあったスクーターで逃げた。（プログレ紙 5 月 3 日）
- 5 月 1 日深夜、パトロール隊が車のシートベルトを締めていない若者 3 人組を見かけたため取り締まろうとしたところ、運転手が警察官めがけて車を走らせそのまま逃走した。その後路上に駐車された逃走車を見つけた警察が隠れて見張っていると、若者たちが戻ってきた。車内からはその少し前に Villeurbanne で起きた空き巣事件の盗難品が見つかり、若者は逮捕された。（プログレ紙 5 月 3 日）
- 5 月 5 日午前 3 時 40 分頃、Rillieux-la-Pape で、15 歳から 17 歳の若者 3 人組が空き巣の現行犯で逮捕された。（プログレ紙 5 月 7 日）
- 5 月 5 日昼前頃、リヨン 2 区で、97 歳のお年寄りが偽の警察官の手口による盗難の被害に遭い、現金 300 ユーロを盗まれた。（プログレ紙 5 月 8 日）
- 5 月 9 日午後 2 時頃、地下鉄 Charpennes 駅で 19 歳のホームレスの男が警察に逮捕された。男は 24 歳の女性のポケットから携帯電話を盗んだばかりだった。（プログレ紙 5 月 11 日）

- 5月16日、リヨン7区で、同じ建物の住人と偽る女性が80歳のお年寄り女性の自宅を訪れ、水漏れの話をした。次いで（偽の）警察官がやって来た。2人が帰った後、お年寄りは宝石類と小額の現金が盗まれているのに気付いた。（プログレ紙5月19日）
- 偽の警察官、偽の職員、偽の水道屋に続いて、偽の剪定士の手口を使った盗難事件が発生。5月18日朝、リヨン9区で、庭の木の枝を剪定するという口実で1人の男が80歳のお年寄り女性の自宅を訪れ、庭の奥のほうへ被害者を引き付けている間に共犯者が家に忍び込み、現金数百ユーロと宝石類を盗んだ。（プログレ紙5月22日）
- 5月25日、リヨン8区で42歳と57歳の女2人組がすりの現行犯で逮捕された。1人が被害者にぶつかり、そのすきにもう1人が財布を盗む手口で、犯行はこれが初めてではないと自供している。（プログレ紙5月27日）

## ② 強盗・脅し窃盗

- 5月2日夜8時半頃、Bronにあるガソリンスタンドに覆面の2人組の男が押し入り、店員に催涙ガスを噴きかけてレジの現金を脅し取って逃げた。（プログレ紙5月4日）
- 5月9日午前11時前頃、Chasse-sur-Rhône（Isère県）の郵便局に何者かが押し入り、ピストルで局員を脅すと数千ユーロの現金を奪って外で待っていた共犯者と車で逃走した。捜査の結果、車は同日朝カージャック事件で盗まれた盗難車と判明した。（プログレ紙5月10日）
- 5月11日夜6時頃、Saint-Fonsで、ミニトラック運転手が急ブレーキをかけた前の車に追突した。前の車に乗っていた3人組は近くのスーパーの駐車場に車を止めるよう要求。調書作成のためかと思ったが、まず周囲にいた数人に取り囲まれ、3人組にトラックの荷物を奪われた。その後、別の車から降りてきた数人に今度はピストルで脅され、彼らの車に乗せられて2箇所のATMで現金250ユーロを引き出させられ、携帯電話を盗まれた。（プログレ紙5月13日）
- 5月26日夜、リヨン3区で、3人の若者が一組のカップルに言いがかりをつけて喧嘩になり、1人の若者が被害者が持っていた携帯電話をひったくった。3人組は間もなく逮捕された。（プログレ紙5月30日）

## ③ カージャック・ホームジャック

- 5月5日深夜、Ecullyで、リヨンサッカーチーム選手が武装した覆面の4人組によるホームジャックの被害に遭い、キャッシュカードその他の物品1万6000ユーロ相当を奪うと被害者の車で逃走した。車はその後間もなくリヨン9区で放火状態で見つかった。（プログレ紙5月7日）
- 5月7日夜、35歳の男が、Vénissieuxで起きた2件のカージャック事件の容疑者として警察に逮捕された。（プログレ紙5月9日）
- 5月18日夜7時半頃、Bronでカージャック事件。犯人は4人組で、停車中の車の運転席にいた女性を車から無理矢理降ろすとそのまま逃げた。（プログレ紙5月20日）
- 5月21日夜9時半頃、Meyzieuで、車を運転中の女性が地図を手にした通行人に道を尋ねられて教えていたところ、通行人がいきなりピストルで女性を脅し、車から降りさせるとそのまま乗り逃げした。（プログレ紙5月23日）

## ④ 殺人・凶悪事件

- 5月9日夜7時半頃、Fontaines-sur-Saôneで、Caluireに住む14歳の少年が、同じ中学に通う同い年の少年にガソリンをかけられて火をつけられて顔などに重度の火傷を負い、間もなく病院に運ばれ手当てを受けた。命に別状はない。犯行を犯した少年はその後両親の付き添いで警察に出頭した。自転車の貸し借りにまつわる喧嘩が原因とみられる。（プログレ紙5月11日）
- 5月11日夕方5時頃、リヨン1区のCroix-Rousse地区で28歳の男性が何者かに撃たれて、病院に運ばれたが間もなく死亡した。報復が原因とみられる。（プログレ紙5月12日）

## **2.テロなどに関する一般治安情報**

特になし。

## **3.在留邦人の被害事例**

5月末、短期の邦人旅行者が、ローヌ河岸を歩いていると橋の下にたむろしていた数人の外国人（年齢・人数不明）から暴行を受け、首からかけていたカメラやウエストポーチ、高級腕時計が奪われました。

同旅行者が被害に遭った時間帯は、午後3時頃でしたが、日中のローヌ河岸でも、暗くて人通りの少なく、死角が存在する Quai Docteur Gailleton 側の橋（Pont de l'Université）の欄干の下を一人で歩いたため、被害に遭ったと考えられます。（在リヨン出張駐在官事務所ソース）

## **4.今月の出来事**

5月6日（日）、仏大統領選決戦投票が行われ、即時開票の結果社会党候補フランソワ・オランドが51.63%を獲得して勝利した。国民運動連合（UMP）候補のニコラ・サルコジ大統領は4.837%の得票となった。

ローヌ県の投票結果では、ニコラ・サルコジ現大統領の得票率が52.1%、フランソワ・オランドの得票率が47.99%だった。リヨン市については、フランソワ・オランドが53.12%の票を獲得した。（プログレ紙5月7日）

5月15日朝、リヨン地方で、ジハードを提唱する3人の若者が中央対内情報局（Direction centrale du renseignement intérieur, DCRI）により逮捕された。トゥルーズのテロ事件で犯人モハメド・メラの射殺以来逮捕された32人に加わることになる。（プログレ紙5月16日）

## **5.その他の情報**

明日（5月12日）から、市内での夜10時以降のアルコール飲料販売（テイクアウト）が禁止になる。夏季に向けて、公共の場での過剰な飲酒による迷惑や暴力等を防止するのが目的。昨年夏に導入されたこの措置は、5月12日から9月30日までの期間、夜10時から午前6時まで実施される。（プログレ紙5月11日）